

平成 14年 3月期 個別中間財務諸表の概要

平成13年11月6日

上場会社名 株式会社 堀場製作所 上場取引所 東大
 コード番号 6856 本社所在都道府県
 問合せ先 責任者役職名 常務取締役 京都府
 氏 山岡 公美 TEL (075) 313 - 8121

中間決算取締役会開催日 平成13年11月6日 中間配当制度の有無 有
 中間配当支払開始日 平成13年11月29日

1. 13年 9月中間期の業績 (平成13年3月21日 ~ 平成13年9月20日)

(1) 経営成績 (百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %
13年 9月中間期	14,974 (5.1)	402 (26.0)	1,155 (26.1)
12年 9月中間期	14,248 (3.2)	544 (35.3)	916 (61.7)
13年 3月期	29,480 (5.2)	1,348 (12.6)	2,031 (44.9)

	中間(当期)純利益	1株当たり中間(当期)純利益
	百万円 %	円 錢
13年 9月中間期	773 (77.0)	24.75
12年 9月中間期	437 (57.4)	13.98
13年 3月期	840 (45.4)	26.88

(注) 期中平均株式数 13年 9月中間期 31,251,992 株 12年 9月中間期 31,251,992 株 13年 3月期 31,251,992 株

会計処理の方法の変更 有

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 配当状況

	1株当たり中間配当金	1株当たり年間配当金
	円 錢	円 錢
13年 9月中間期	3.00	-
12年 9月中間期	3.00	-
13年 3月期	-	8.50

(3) 財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 錢
13年 9月中間期	71,301	37,384	52.4	1,196.23
12年 9月中間期	63,330	36,201	57.2	1,158.38
13年 3月期	64,470	36,511	56.6	1,168.29

(注) 期末発行済株式数 13年 9月中間期 31,251,992 株 12年 9月中間期 31,251,992 株 13年 3月期 31,251,992 株

2. 14年 3月期の業績予想 (平成13年3月21日 ~ 平成14年3月20日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	期初
通期	31,000 百万円	2,000 百万円	1,000 百万円	7.00 円 錢	10.00 円 錢

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 32円 00銭

貸 借 対 照 表

科 目	當中間期(平成13/9)		前中間期(平成12/9)		前 期(平成13/3)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流 動 資 産						
現 金 及 び 預 金	(38,710)	(54.3)	(34,872)	(55.1)	(36,353)	(56.4)
受 取 手 形	11,866		10,888		10,621	
売 掛 金	5,516		4,894		5,411	
有 價 証 券	9,167		8,537		9,722	
製 品	-		3,181		2,370	
原 材 料	3,470		2,157		2,599	
仕 掛 品	1,122		1,067		1,109	
短 期 貸 付 金	2,057		1,977		2,256	
一年以内返済予定の	3,804		1,044		1,556	
長 期 貸 付 金	194		-		-	
仮 払 消 費 税 等	539		452		-	
緑 延 税 金 資 産	547		510		454	
そ の 他	434		232		333	
貸 倒 引 当 金	9		71		81	
固 定 資 産	(32,561)	(45.7)	(28,452)	(44.9)	(28,117)	(43.6)
有 形 固 定 資 産	(11,177)	(15.7)	(11,352)	(17.9)	(11,175)	(17.3)
建 物	2,703		2,919		2,818	
構 築 物	373		405		388	
機 械 及 び 装 置	337		428		386	
車両 運 搬 具	3		4		3	
工 具 器 具 及 び 備 品	834		837		813	
土 地	6,920		6,755		6,758	
建 設 仮 勘 定	3		2		6	
無 形 固 定 資 産	(313)	(0.4)	(334)	(0.5)	(287)	(0.5)
電 信 電 話 加 入 権	19		18		18	
借 地 権	6		6		6	
ソ フ ト ウ ェ ア	222		301		257	
そ の 他	64		7		4	
投 資 そ の 他 の 資 産	(21,071)	(29.6)	(16,765)	(26.5)	(16,654)	(25.8)
投 資 有 價 証 券	6,196		1,820		1,874	
子 会 社 株 式	13,539		13,104		13,104	
子 会 社 株 式 評 價 引 当 金	246		193		246	
長 期 貸 付 金	62		261		67	
長 期 前 払 費 用	109		172		139	
緑 延 税 金 資 産	442		494		717	
そ の 他	997		1,106		1,022	
貸 倒 引 当 金	29		1		24	
繰 延 資 産	(28)	(0.0)	(6)	(0.0)	(-)	(-)
社 債 発 行 費	28		6		-	
資 产 合 计	71,301	100.0	63,330	100.0	64,470	100.0

貸 借 対 照 表

科 目	當中期(平成13/9)		前中期(平成12/9)		前期(平成13/3)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
(負債の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流動負債	(8,577)	(12.0)	(6,907)	(10.9)	(7,466)	(11.6)
支払手形	2,046		1,662		2,145	
買掛金	2,062		1,959		2,243	
未払金	2,566		973		1,074	
未払法人税等	157		610		750	
未払費用	810		850		850	
預り消費税等	548		479		-	
預り金	12		16		8	
製品保証引当金	160		195		170	
未払消費税等	-		-		32	
その他	213		160		191	
固定負債	(25,339)	(35.6)	(20,222)	(31.9)	(20,493)	(31.8)
社債	14,000		9,000		9,000	
転換社債	9,983		9,983		9,983	
退職給与引当金	-		1,212		1,484	
退職給付引当金	1,330		-		-	
その他の固定負債	25		26		25	
負債合計	33,916	47.6	27,129	42.8	27,959	43.4
(資本の部)						
資本金	(6,577)	(9.2)	(6,577)	(10.4)	(6,577)	(10.2)
法定準備金	(11,693)	(16.4)	(11,660)	(18.4)	(11,670)	(18.1)
資本準備金	10,875		10,875		10,875	
利益準備金	817		785		794	
剰余金	(18,790)	(26.4)	(17,962)	(28.4)	(18,263)	(28.3)
退職積立金	870		816		816	
設備積立金	100		100		100	
海外市場積立金	500		500		500	
固定資産圧縮積立金	43		46		46	
別途積立金	16,279		15,179		15,179	
中間(当期)未処分利益	998		1,320		1,620	
(うち中間(当期)純利益)	(773)		(437)		(840)	
その他有価証券評価差額金	(322)	(0.4)	(-)	(-)	(-)	(-)
資本合計	37,384	52.4	36,201	57.2	36,511	56.6
負債・資本合計	71,301	100.0	63,330	100.0	64,470	100.0

損 益 計 算 書

科 目	当中間期(平成13/9)		前中間期(平成12/9)		前 期(平成13/3)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	百分比
売 上 高	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売 上 原 価	14,974	100.0	14,248	100.0	29,480	100.0
売 上 利 益	11,427	76.3	10,537	74.0	21,632	75.5
販売費及び一般管理費	3,547	23.7	3,710	26.0	7,848	
営 業 利 益	3,144	21.0	3,166	22.2	6,499	20.2
営 業 外 収 益	402	2.7	544	3.8	1,348	4.3
受取利息及び配当金 為替差益 有価証券売却益 雑 収 益	(1,011) 669 - 37 304	(6.7) 315 18 - 254	(589) 404 104 - 539	(4.1) 404 104 - 539	(1,047) 404 104 - 539	(2.5)
営 業 外 費 用	(258)	(1.7)	(217)	(1.5)	(364)	(1.8)
社債利差損 社債発行費償却 有価証券売却損 雑 損失	115 81 5 0 55	- - 6 63 35	111 - 6 76 52	- - 12 76 52	222 - 12 76 52	
経 常 利 益	1,155	7.7	916	6.4	2,031	5.0
特 別 利 益	(67)	(0.4)	(18)	(0.2)	(-)	(0.1)
貸倒引当金戻入額	67	-	18	-	-	-
特 別 損 失	(108)	(0.7)	(199)	(1.4)	(575)	(1.4)
固定資産除却損 投資有価証券評価損 自己株式評価損 ゴルフ会員権評価損 特定金銭信託評価損 研究開発資産特別償却 子会社株式評価引当金繰入額 役員退職慰労金	11 67 - - - - - - 30	- - - - - - - - 33	3 - - - - 162 - 33	- 78 106 62 65 162 53 33	13 78 106 62 65 162 53 33	
税引前中間(当期)純利益	1,114	7.4	734	5.2	1,456	3.7
法人税、住民税及び事業税 法 人 税 等 調 整 額	391 50	2.6 0.4	600 302	4.2 2.1	1,085 469	1.6
中 間 (当 期) 純 利 益	773	5.2	437	3.1	840	2.1
前 期 緑 越 利 益	194	-	113	-	113	-
過 年 度 税 効 果 調 整 額	-	-	702	-	702	-
税効果会計適用に伴う 固定資産圧縮積立金取崩額 退職積立金取崩額 中 間 配 当 金 利 益 準 備 金 積 立 額	- - - - -	- - - - -	33 33 - - -	- - - 93 9	33 33 93 9	
中 間 (当 期) 未 处 分 利 益	998	-	1,320	-	1,620	-

中間財務諸表作成の基本となる事項

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

子会社株式及び関連会社株式 …… 移動平均法に基づく原価法

その他有価証券

時価のあるもの …… 中間決算期末の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は
移動平均法により算定しています。)

時価のないもの …… 移動平均法に基づく原価法

(2) デリバティブ

時価法

(3) たな卸資産

製品・仕掛品 …… 総平均法に基づく原価法

原材料 …… 移動平均法に基づく原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 …… 定率法を採用しています。

無形固定資産 …… 定額法を採用しています。

ソフトウェア(自社利用)については、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しています。

3. 繰延資産の処理方法

社債発行費 …… 商法の規定により3年間で毎期均等額を償却しています。

4. 引当金の計上基準

貸倒引当金 …… 受取手形、売掛金、貸付金等の債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個々の回収可能性を検討して、回収不能見込額を合わせて計上しています。

子会社株式評価引当金 …… 子会社への投資に対する損失に備えるため、子会社の資産内容等を勘案して計上しています。

製品保証引当金 …… 製品保証費用の支出に備えるため、過去の実績額を基礎として当社所定の基準により計上しています。

退職給付引当金 …… 従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当中間期末において発生していると認められる額を計上しています。
なお、会計基準変更時差異はありません。

5. 外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、中間決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しています。

6. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

7. ヘッジ会計の方法

(1) ヘッジ会計の方法

振当処理の要件を満たしている為替予約については振当処理に、特例処理要件を満たしている金利スワップについては特例処理によっています。

(2) ヘッジ手段とヘッジ対象

当中間期にヘッジ会計を適用したヘッジ手段とヘッジ対象は以下のとおりです。

ヘッジ手段	ヘッジ対象
為替予約	製品輸出による外貨建売上債権及び外貨建貸付金
金利スワップ	社債

(3) ヘッジ方針

為替変動リスクに備えるため、外貨建売上債権等について為替予約取引を行っており、その残高は外貨建債権債務の残高の範囲内で利用しています。取引の実行及び管理は経理部で行っており、取引結果は経理担当取締役に報告しています。

また、2003年満期ユーロ円建変動利付普通社債の利息支払について利払額を確定させるため、当該社債発行時に金利スワップ取引をしています。

8. 消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しています。

追加情報

(金融商品会計)

当中間期より金融商品に係る会計基準(「金融商品に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成11年1月22日))を適用し、有価証券の評価の方法、デリバティブ取引の処理方法等について変更しています。この結果、従来の方法によった場合と比較し、経常利益は2,365,589円増加し、税引前中間純利益は63,365,589円増加しています。

また、期首時点で保有する有価証券の保有目的を検討し、その他有価証券に含まれている債権のうち1年内に満期の到来するものは流動資産の有価証券として、それら以外は投資有価証券として表示しています。その結果、流動資産の有価証券は2,370,120,900円減少し、投資有価証券は2,370,120,900円増加しています。

加えて、当中間期から、その他有価証券のうち時価のあるものについては、時価評価を行っています。その結果、その他有価証券評価差額金322,519,421円が計上されています。

(退職給付会計)

当中間期より退職給付に係る会計基準(「退職給付に係る会計基準の設定に関する意見書」(企業会計審議会 平成10年6月16日))を適用しています。この結果、従来の方法によった場合と比較して、退職給付費用が429,343,521円減少し、経常利益、税引前中間純利益はそれぞれ346,780,044円増加しています。

また、退職給与引当金は、退職給付引当金に含めて表示しています。

(外貨建取引等会計基準)

当中間期より改訂後の外貨建取引等会計処理基準(「外貨建取引等会計処理基準の改訂に関する意見書」(企業会計審議会平成11年10月22日))を適用しています。この結果、従来の方法によった場合と比較し、経常利益、税引前中間純利益はそれぞれ78,971,990円減少しています。

注記事項

(中間貸借対照表関係)

	当中間期(平成13/9)	前中間期(平成12/9)	前期(平成13/3)
(1)有形固定資産の減価償却累計額	9,560百万円	9,123百万円	9,372百万円
(2)保証債務	10,641百万円	10,132百万円	12,637百万円
(3)自己株式			
流動資産に属するもの	127百万円	29百万円	19百万円
(153,647株)		(19,723株)	(23,580株)
固定資産に属するもの	-百万円	216百万円	123百万円
(-株)		(150,000株)	(150,000株)

(中間損益計算書関係)

(1)研究開発費	818百万円	942百万円	2,060百万円
----------	--------	--------	----------

(リース取引に関する事項)

1.リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

【借手側】

	当中間期(平成13/9)	前中間期(平成12/9)	前期(平成13/3)
(1)リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額及び中間期末残高相当額			
(機械及び装置)			
取 得 価 額 相 当 額	134百万円	144百万円	91百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	56百万円	101百万円	57百万円
中 間 期 末 残 高 相 当 額	77百万円	43百万円	33百万円
(工具器具及び備品)			
取 得 価 額 相 当 額	1,282百万円	1,212百万円	1,135百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	662百万円	621百万円	598百万円
中 間 期 末 残 高 相 当 額	620百万円	590百万円	536百万円
(その他)			
取 得 価 額 相 当 額	26百万円	36百万円	27百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	22百万円	26百万円	21百万円
中 間 期 末 残 高 相 当 額	3百万円	10百万円	6百万円
(合 計)			
取 得 価 額 相 当 額	1,443百万円	1,393百万円	1,254百万円
減 価 償 却 累 計 額 相 当 額	741百万円	749百万円	677百万円
中 間 期 末 残 高 相 当 額	701百万円	644百万円	577百万円
(2)未経過リース料中間期末残高相当額			
1年以内	263百万円	252百万円	233百万円
1年超	463百万円	419百万円	368百万円
合 計	726百万円	672百万円	601百万円
(3)支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額			
支 払 リ 一 ス 料	193百万円	160百万円	304百万円
減 価 償 却 費 相 当 額	172百万円	142百万円	271百万円
支 払 利 息 相 当 額	22百万円	13百万円	24百万円
(4)減価償却費相当額及び支払利息相当額の算定方法			
・減価償却費相当額の算定方法			
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっています。			
・支払利息相当額の算定方法			
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法について、利息法によっています。			

2.オペレーティング・リース取引

【貸手側】

(1)未経過リース料

1年以内	53百万円	53百万円	53百万円
1年超	1,290百万円	1,343百万円	1,316百万円
合 計	1,343百万円	1,396百万円	1,370百万円

売上・受注状況

(1) 売上高

部 門	当中間期(平成13/9)		前中間期(平成12/9)		前年同期比		前期(平成13/3)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	
エンジン計測システム機器	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	6,016	40.2	5,725	40.2	291	5.1	11,540	39.1	
	分析システム機器	6,465	43.2	6,006	42.1	459	7.6	12,485	42.4
	医用システム機器	1,372	9.1	1,192	8.4	179	15.1	2,552	8.7
	半導体システム機器	610	4.1	830	5.8	219	26.4	1,929	6.5
その他の	509	3.4	494	3.5	15	3.0	972	3.3	
合 計	14,974	100.0	14,248	100.0	725	5.1	29,480	100.0	
(うち輸出)	3,669	24.5	4,264	29.9	595	14.0	7,816	26.5	

(2) 受注高・受注残高

部 門	当中間期(平成13/9)		前中間期(平成12/9)		前年同期比		前期(平成13/3)		
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	
受注高	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	エンジン計測システム機器	6,200	40.6	5,594	38.5	606	10.8	11,286	38.6
	分析システム機器	6,215	40.7	6,248	43.0	33	0.5	12,499	42.7
	医用システム機器	1,818	11.9	1,144	7.9	673	58.8	2,450	8.4
	半導体システム機器	522	3.4	1,102	7.6	579	52.6	2,112	7.2
その他の	525	3.4	434	3.0	90	20.8	891	3.1	
合 計	15,282	100.0	14,524	100.0	758	5.2	29,240	100.0	
(うち輸出)	3,907	25.6	3,958	27.3	51	1.3	7,495	25.6	
受注残高	2,850	48.9	2,789	46.2	61	2.2	2,666	48.2	
	分析システム機器	1,751	30.0	2,231	36.9	480	21.5	2,000	36.2
	医用システム機器	858	14.7	466	7.7	392	84.1	412	7.5
	半導体システム機器	305	5.2	482	8.0	176	36.6	393	7.1
	その他の	70	1.2	74	1.2	4	6.3	54	1.0
合 計	5,836	100.0	6,044	100.0	207	3.4	5,528	100.0	
(うち輸出)	1,975		1,751	29.0	224	3.7	1,738	31.4	

(3) 当期(平成13年3月21日~平成14年3月20日)売上・受注計画

部 門	売 上 高		前 期 比 増 減 率	受 注 高		前 期 比 増 減 率
	金額	構成比		金額	構成比	
エンジン計測システム機器	百万円	%	% 8.3 4.9 13.6 22.2	百万円	%	% 39.7 41.3 11.4 4.4 3.2
	12,500	40.3		12,600	39.7	
	分析システム機器	13,100		13,100	41.3	
	医用システム機器	2,900		3,600	11.4	
	半導体システム機器	1,500		1,400	4.4	
その他の	1,000	3.2	2.9	1,000	3.2	12.2
合 計	31,000	100.0	5.2	31,700	100.0	8.4
(うち輸出)	7,600	24.5	2.8	7,800	24.6	4.1